

働くよろこび、社会参加の輪を広げよう

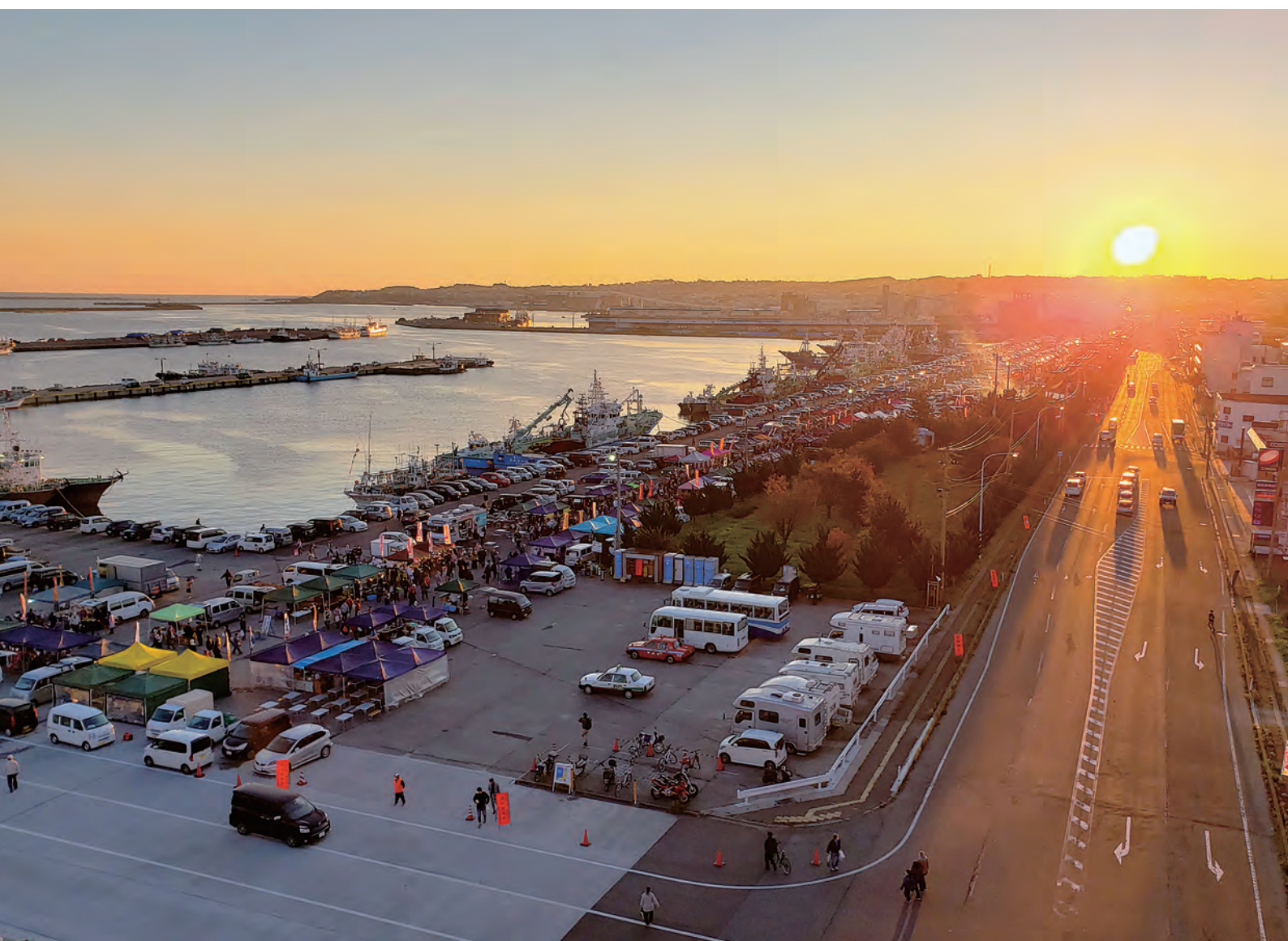
第47号

会報

黄 菊



2021年1月



公益社団法人八戸市シルバー人材センター

青森県八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448 FAX 0178-44-6478

令和三年の新春を迎えて

理事長 前田 洋子



新年あけましておめでとうございませう。

会員の皆様には、穏やかな新年をお迎えになられたことと心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、会員の皆様及び関係各位の温かいご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新年早々、新型コロナウイルス感染のニュースが流れ、全世界で感染が拡大し、国内では学校の休校、移動自粛などいろいろな制約が起りました。

当センターは昭和五十五年七月に創設され、令和二年は創立四十周年の節目の年でございました。昨年五月には記念式典・祝賀会等の行事を執り行う予定でございましたが、ご出席いただくご来賓、会員の皆様方の安

全を考え、中止といたしました。その他にも、理事会、生き活きまつり、互助会同好会活動、ボランティア活動等、三密を避けるため開催を見合わせ、コロナウイルス感染の収束を待ちましたが、少し落ち着いたかなと思ふとまた感染者が出るなど、一向に収まる気配はありません。

一方、会員の皆様におかれましては、コロナ感染拡大防止に努めながら就業をしていらつしやることに、改めて敬意を表したいと存じます。

これからも、会員の皆様には、油断することなく十分に注意して元気に過ごしていただきたいと思います。

令和二年度の全国シルバー人材センター事業協定会定時総会の資料に、前年に政府がまとめた「全世代型社会保障検討会議中間報告」において、元気で意

欲溢れる高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわらずなく活躍できる社会を創る必要性が指摘されており、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層大きなものとなっております。また、まさしくそう思います。地域社会の期待に応えるべく、シルバー人材センターは高齢者の安全就業を確保し、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしていかねければと心新たにしております。

本年はコロナの終息にはまだしばらくの時間がかかるでしょうが、それを踏まえて安全な方法を見つけて活動できればと思っております。

コロナを克服し以前の生活が戻ることをお祈りし、皆様方のご健勝と当センターへのますますのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

公益社団法人
八戸市シルバー人材センター

役員

理事長 前田 洋子
常務理事 山谷 哲也
理事 直江 洋一郎
田畑 紀子
蟹沢 元
近藤 英城
山岸 武男
佐々木 勝紀
小笠原 敏雄
松田 利造
佐々木 豊

監事

松山 京子

事務局

事務局長 山谷 哲也
業務課主任 西村 龍
庶務課主任 三浦 協子
業務課主任 堀内 美佐江
名久井 勇磨
大橋 侑弥
西田 陽平
相内 佑香利
中村 明彦
庶務課主事 相内 佑香利
安全推進員 中村 明彦

今年は丑年！



○ 牛は日本では荷物を運んだり、農作業を手伝ったり、人の生活に欠かせない大切な動物でした。勤勉に働く姿が「誠実さ」を象徴し縁起の良い動物として十二支に加えられたともいう話もあります。丑年は先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年「耐える」、「これから発展する前触れ」というような年になると言われています。

さて、今年の年男・年女となる会員の皆様から、6名の方々に右記のテーマでお話を聞きました。

- ① 趣味、特技、最近のマイブームなど
- ② 昨年うれしかったこと、楽しかったこと
- ③ 新年の抱負、挑戦したいことなど

館 悦子 (是川一班)

昭和十二年生まれ

- ① 長年在籍している「わの会」やグラウンドゴルフに参加して仲間とお話したり、体を動かすことが楽しみです。
- ② コロナで仲間に出会う機会が減ってしまいましたが、同好会が再開して久しぶりに会ってお話できたことです。
- ③ 草取りの仕事を頑張つて、「わの会」やグラウンドゴルフも楽しんで活動したいです。

井上 勝雄 (青葉・諏訪班)

昭和十二年生まれ

- ① 趣味は短歌です。七度目の干支を迎えし、良き年に招かぬコロナ付き来て盛り
- ② うれしかったことは数えきれないが中一の孫娘が柔道県大会中学校女子の部で準優勝したことです。
- ③ 数十年前から継続中の昆虫食(イナゴ)の新しい調理法について、実用新案の申請をすること。

磯島 朝雄 (金浜班)

昭和二十四年生まれ

- ① 盆栽の仕立ての勉強中(三年目)、松の型作りに針金を使って枝を落とさないように上手くできた時はうれしいです。
- ② 孫が生まれて五か月になります。抱っこしたり、おぶつたりお世話をし、日々の成長を見るのが生きがいです。
- ③ 今年もいろいろな作業に気を付けて、安全な作業を第一に先輩方から指導を頂きながら仕事を頑張りたいと思っています。

東 七子 (白銀二班)

昭和二十四年生まれ

- ① 趣味は手芸です。バッグやポーチなどの小物類を手作りしています。
- ② 四人目の孫が生まれたこと、女の子で、まだ会うことができていないので会うのがとても楽しみです。
- ③ シルバーのお仕事を楽しみなががんばらばって働いて、孫たちに会いに行くことです。

五戸 昭芳 (長者二班)

昭和二十四年生まれ

- ① 家庭菜園と読書です。昨年は四歳の孫と初めてジャガイモ掘りをしました。
- ② 読書は時代小説をよく読んでいます。
- ③ 孫の幼稚園の送迎等毎日あわただしい日々ですが、楽しく過ごしています。
- ④ 健康で元気に毎日を過ごしたいです。

越後 勝義 (白銀五班)

昭和二十四年生まれ

- ① PCをいじったり、ネット動画で映画鑑賞やサスペンス韓流ドラマを見ること。
- ② コロナ禍のため、ほとんど出かけず不要不急に徹底しています。早く収まれば良いな。
- ③ 昨年に引き続きコロナ禍の中高齢でもあり特に健康に留意したい。そして早く旅行に行けるように願っています。

就業現場紹介

◎介護予防・日常生活支援事業

今回の就業現場紹介は、令和元年七月より開始をした。訪問型日常生活支援事業についてご紹介したいと思います。

八戸市では高齢者の方々が、住み慣れた地域で安心して暮らし続ける為に、要介護状態にならないように予防する一環として「介護予防・日常生活支援事業」を実施しています。その事業の中の生活援助（訪問型サービスA）サービスを八戸市から委託を受けて、昨年七月より展開しています。

事業開始時より支援員は現在十五名、四日間約十時間、支援にあたる際の生活支援に対する尊敬、の保持や自立支援への理解、利用者とのコミュニケーションの取り方、就業に関する理解等の講習を受講していただきました。

支援員になるためには、介護福祉士や介護支援専門員、介護



初任者研修修了者、ヘルパーの有資格者はもちろん、資格が無くても、市で定めた講習を受講すれば支援員になることができます。

支援員の行う仕事の内容は、一回の就業時間三十分〜四十五分、身体介護は無く、利用者の居室や生活するうえで常時使用する箇所などの掃除、ゴミ出し、一般的な調理や配下膳、洗濯、買い物等の生活援助となります。

この事業の目的は、要支援認定の方や要支援の認定をされていない方で、日常生活に不自由が出ていらっしゃる方に自立した生活ができるようになるために支

援することです。支援員が全てを担うのではなく利用者の方が、現状維持もしくは状態改善が支援計画の目標になります。利用者が出来ることは継続して頂き、困難な部分を、どのように支援したら可能になるのかをケアマネージャーや利用者本人、家族の方々と週一回又は二回の利用にするかを相談しながら進めていきます。

支援計画も決まり実際にサービスの提供を始める際には「支援実施計画書」に沿って支援員の方はお仕事をすることになります。予定の日に訪問し、まずは利用者にご挨拶、健康状態や居住環境を確認します。「体調はいかがですか。」「困っていることはありますか。」「なご声を掛ながら、顔色や声の調子、身なり、室温等を確認します。そこで利用者の状況や様子に変化がなければ、通常時の支援に入ります。もし利用者から新たな要望があったときは、実施してもよいかどうかは、責任者であるシルバー人材センター

の担当職員に確認を取りながら行います。支援が完了したら、支援記録に、利用者の状況や支援内容を記入し、その日の支援は終了となり、一連の流れになります。

現在、支援に従事している会員が居ます。この事業を知っていただく機会が増えたことで、少しずつ問合せのお電話を頂くようになってきました。ご利用を希望される方は今後も増えていくことが見込まれます。何か出来ることがないかなとお考えの方はシルバー人材センターへお問合せください。



ボランティア活動

シルバー人材センターでは様々な場所でボランティア活動を行っております。今年度はコロナウィルスの影響により中止になったボランティア活動もありましたが、実施した活動をご紹介します。



庭木班ボランティア



草刈り班ボランティア



公園班ボランティア



会員互助会 活動紹介



菊まつり菊花展示

十一月六日（金）から十一月九日の日程で「第四十九回はちのへ菊まつり」が開催されました。当センターは、毎年ステージイベントに参加して歌や踊りなどを披露していましたが、今年はコロナウィルス感染拡大防止の観点から中止となり、少々寂しいまつりとなりましたが、会員有志の皆様が心を込めて育てた菊花が会場に展示されました。色とりどりに咲いた花が菊まつり会場を彩りました。

はちのへ菊まつり

同好会会員募集中！

会員互助会では体験教室や各種イベントへの参加を行っている他、6つの同好会が活動しています。ご興味のある方は事務局までご連絡ください。『遊び』、『楽しみ』を通して趣味の開拓、仲間づくり、体力づくり、健康増進、いつまでも楽しく充実した時間を過ごしましょう！！

☆卓球同好会 さくら会

毎週木曜日 大館公民館一八時三〇分～二〇時三十分で活動中
一緒に卓球を楽しんで汗を流して心身を鍛えましょう！

☆手作り同好会 わの会

毎週木曜日 八戸地域職業訓練センター九時～一五時で活動中
手芸好きが集まり、安らぎの場として和やかに過ごしています！

☆踊り同好会 すみれ会

毎週水曜日 八戸地域職業訓練センター
一三時三〇分～一五時三〇分で活動中
踊り好きならどなたでも大歓迎！一緒に楽しく活動しましょう。

☆名所めぐり同好会

年に二～三回名所を訪ねています。
小さな旅で、一緒に古里の魅力を再発見しませんか。

☆ボウリング同好会シルバーガースト倶楽部

【日時】毎週火曜日 ゆりの木ボウル一〇時～ 活動中
ボウリングで親睦と健康増進！互助会主催の大会もありますよ。

☆グラウンドゴルフ同好会

①四月～一月 毎週水曜日 新井田公園一三時～一六時
②一二月～三月 毎週金曜日 八戸市屋内トレーニングセンター
一～一三時
未経験者の方も大歓迎です！

コラム

「名前問わず語り」

仕事先の松林で今まで見たこともない花を見つけた。

茎の長さは三十センチぐらい、淡紅色の花がらせん状に咲いている実に面白い姿形で、知人に聞いたら、「ネジ花」だと教えてくれた。早速調べてみたところ、ラン科で学名がギリシャ語で、「スピランテス」らせん状に咲く花という意味だと分かった。別名「もじずり」ともいうと記載されていた。

しかし、花の名前にしては機械的で、オイルの香りが漂いそうで気に食わないどうせなら、「らせん花」か「つむじ花」と名付けた方がすっきりする。

それにしても、最初に「ネジ花」と名付けた人はどんな人だろう。それが世に運用し、全国に広がるという不思議さを思わずにはいられない。

こんな歌がある、
草陰の名もなき花の名を

いひし初めの人の

心をぞ思ふ

伊藤静雄の心に残る詩である。

今は十一月末、色にやりけり

恋の如く、草紅葉が恥じらいを見せ視覚を狂わせて誘惑する。言葉が出ない。加えて自然に対する感受性、美に対する感覚は日本人に勝る民族はいないと多くの知的外国人は認めている。

日本は四季はつきりしていて植生が豊かだそれ故海外の紅葉と比べて日本の木の葉は薄く華奢で繊細で色彩も豊かだ。

それは虫についても言える。種類も多く、実に美しい声で鳴く。その音を初めて耳にする外国人の中には、「あの雑音は何だ？」という人もいるという。そういう環境の中で数千年も生活してきた日本人の自然に対する感受性、情緒が民族の遺伝子となつて今日まで連山の如く継続している。

「もののあわれ」、「滅びの美学」も尊い日本人の精神思想だ。棟方志功は仕事場で舞い上がる塵を見て、「塵も仏じゃ。」と言った。八百万の塵仏に黙礼していたのであろうか。朝夕の日輪に頭を垂れて祈る日本人、秋だから紅葉、虫の音を知るのではなく、紅葉、虫の音で秋を知る

正常さを思う。

大正末から昭和初期、駐日フランス人大使を務めた詩人であるポール・クローデルは、そういう日本人を見て、「世界の如何なる民族が減びようとも、日本人には滅びてほしくない。」と言った。

ある日、私はテレビを見ていて衝撃を受けた。その男性は夜眠りにつくとき首を絞められるという。テレビ局が監視カメラで調査すると夜しばらくすると、布団がめくれ白い手が男性の首元をまさぐる。男性が悶えうめく、その様子を鑑定した霊媒師が、「これは水子の霊で名前が欲しいと言っている。」という。夫婦は水子に命名し墓前に報告した。それ以後は収まったという。この幼き以前の無名の靈魂は、定まりたる処もなく、淀みに浮かぶうたかたの如く、名前を求めて彷徨っていたのだろうか。

(記勝野 司)



ネジ花ってどんな花？



ネジ花

コラムに登場した「ネジ花」は、日本全土に広く分布するラン科では珍しい花で、芝生や土手、公園などで普通に見ることが出来ます。花卉は、小さいながらもラン科特有の唇弁になっています。自然派生しているものは雑草として扱われることもあります。山野草として販売されているそうです。しかし、一つの個体株を長期的に栽培するととなるととても難しく、植替えの際に枯れてしまう場合があります。

●花言葉

「ネジ花」の花言葉は【思慕】。相手を思い恋焦がれるという意味です。日本最古の和歌集「万葉集」にもこの花の和歌があるそうです。

恋焦がれ心苦しい気持ちを、ねじれてながらも小さく美しい花と重ねていたのでしょうか。

シルバー人材センターでは会員を募集しています!



シルバー人材センター
マスコットキャラクター
『チエブクロー』

八戸市内にお住いの概ね60歳以上で、健康で働く意欲のある方のご入会をお待ちしております。

- ・退職したがまだまだ現役!
- ・働けるうちは働きたい!
- ・仲間や友人を作りたい!
- ・社会参加し、生きがいを見つけたい!
- ・健康維持・体力増進を図りたい! など

豊富な知識と経験をセンターで活かしませんか?
ご入会をご希望の方、または話だけでも聞いてみたいという方は、下記までお問い合わせください。

公益社団法人八戸市シルバー人材センター

八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448

FAX 0178-44-6478

会員の
皆様へ

奥様やご主人、お知り合いの方のご入会もお待ちしております!是非、ご紹介ください!

計 報

吹上二班 工藤 一男様
 湊 班 浅野壽四郎様
 市川三班 向谷地 昇様
 柏崎班 田中 隆様
 市川二班 鈴木重次郎様
 長者一班 畑中 雅之様
 是川二班 松田 忠男様

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。



表紙について

日本最大級との呼び声が高い八戸を代表する巨大朝市「館鼻岸壁朝市」。三月〜十二月まで毎週日曜日に夜明けから開かれています。魚介類はもちろん、野菜果物お土産品など、バラエティに富んだお店が立ち並んでいます。

朝日を浴びながら停泊している漁船を眺めての朝市グルメ食べ歩きもいいですね。

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。

さて、寒さの厳しい年明けとなりましたが、会員の皆様はどのような新年を迎えられましたでしょうか。

昨年は、コロナウイルス一色の年になり、人々に多大な影響を与えました。

早く落ち着きを取り戻せるように願うばかりですが、この環境と上手に付き合いながら会員の皆様、健康に穏やかに過ごしてください。

(普及啓発委員一同)